

佐渡島臨時勤務 郷里で募集広報活動に貢献



新潟地本（本部長 1陸佐 大倉正義）佐渡駐在員事務所（所長 准空尉 渡部道晴）は令和3年7月12日（月）から8月10日（火）の間、航空自衛隊飛行開発実験団（岐阜）から山本直也（やまもとなおや）空士長の支援を得て県立佐渡高校前で募集チラシ配り、佐渡総合高校2年生に対して進路相談を実施しました。山本空士長は佐渡島佐和田地区出身であり「郷里での募集、広報活動に寄与したい。」という本人の強い希望で実現したものです。約1か月の臨時勤務の中で募集チラシ配布、進路相談に参加し当初は不慣れな地本の業務に緊張、戸惑いを見せていましたが徐々に慣れ募集広報業務に貢献してくれました。本人も「慣れない業務で初めは緊張したが、希望して参加していた勤務なので機会があれば今回の経験を活かしてまた募集広報活動に寄与したい。」と語ってくれました。

新潟地本は今後も各部隊と連携し地元出身隊員の臨時勤務を活用した募集広報活動を実施し目標達成を目指すと共に、自衛隊への理解を深め、親しみをもってもらい、志願者の獲得に繋げていきます。